

各分科会における平成 29 年度の  
活動報告について

- 高齢者分科会活動報告 ( P1 )
- 障害者分科会活動報告 ( P3 )
- こども分科会活動報告 ( P6 )
- 健康分科会活動報告 ( P8 )



## 高齢者分科会

## 【平成29年度の施策について】

## 1. 高齢者お達者プラン（平成30年度～平成32年度）の策定

- ・ 高齢者お達者プラン（加賀市高齢者福祉計画・第7期加賀市介護保険事業計画）（案）  
答申日 平成30年2月1日  
パブリックコメント期間 平成30年2月1日～2月15日

## 2. 認知症施策について

社会全体で認知症の人々を支えるため、介護サービスだけでなく、地域の自助・互助を最大限活用することが重要。

## (1) 認知症初期集中支援チームについて

認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で暮らし続けられるために、認知症の人やその家族に早期にかかわる「認知症初期集中支援チーム」を配置し、早期診断・早期対応に向けた支援体制を構築する。

- ① 「認知症初期集中支援チーム」は医療と介護の専門職（保健師、社会福祉士）3名と専門医3名の6名で1チームを設置。
- ② 対象者として、40歳以上で、在宅で生活しており、かつ認知症が疑われる人又は認知症の人で、医療サービスや介護サービス受けていない人や受けていても認知症の行動・心理症状が顕著なため対応に苦慮している人などを支援している。
- ③ チーム員会議を月1回定期開催し、医師の参加のもと事例検討及びモニタリングを行った。6回実施し、新規ケース6件、継続ケース4件であった。

## (2) 認知症ケアパス（わたしの暮らし手帳）の普及啓発

認知症の発生予防から人生の最終段階まで、生活機能障害の進行状況に合わせ、いつでも、どのような医療・介護サービスを受ければよいのか、これらの標準的な流れをあらかじめ示し、自分のこれまで・今・これからの暮らしや暮らし方を記載する「わたしの暮らし手帳」を作成し「どんなふうに暮らしていきたいか」をあらかじめ考えることの大切さを普及啓発する。

- ① 平成27～28年度にかがやき予防塾修了生や介護保険サービス事業者、社会福祉協議会、ランチなどの参加により検討会を開催し、内容や普及啓発方法について「わたしの暮らし手帳」を作成した。
- ② 平成29年度は、かがやき予防塾修了生と地域包括支援センターとランチが一体となって、合同で啓発普及活動に取り組んでいる。地域おたっしやサークルや民生委員へ17か所実施した。
- ③ かがやき予防塾修了生などがボランティア活動として、加賀市医療センターの入院中の患者を対象に「わたしの暮らし手帳」に記載する取り組みを試行的に実施中。試行実施にあたり、ボランティアに個人情報や面接技術の勉強会を実施した。

## 3. 加賀市シニア活動応援事業について

地域住民の互助活動による暮らしを支える新たな取組みを推進するため、元気な高齢者の活躍の場を整備するとともに、地域で必要とされる生活上の支援と人材をマッチングする事業を特定非営利活動法人かもママへの委託により、平成29年9月から開始した。委託後の動きとしては、シニ

ア活動に関する相談窓口として、受託事業者内に「シニア活動応援Mellow<sup>メロウ</sup>かが」を立ち上げ、地域資源の把握のため、各種団体との協議、打合せや、サービス提供主体へのヒアリングなどを随時行っている他、短時間でできるちょっとした支援の担い手として元気な高齢者に登録していただく「ちょボラ隊」の募集などを行っている。

#### 4. 基準緩和型の通所サービス（通所型サービスA）について

平成28年度に実施したケアプラン調査や事業所アンケートに基づき、通所型サービスAの人員基準や報酬単価を定めた。通所型サービスAを実施する21事業所の指定を行い、平成29年9月からサービスを開始した。該当する利用者についてケアプランの更新に合わせて順次切り替えを行っており、平成29年12月現在で13名が通所型サービスAを利用している。

#### 〔高齢者分科会の開催〕

第1回健康福祉審議会高齢者分科会（平成29年5月18日開催）

内容 高齢者お達者プランの実績について  
地域包括支援センターの運営について  
介護予防支援委託事業者の報告について  
介護予防・日常生活支援総合事業 通所型サービスAの実施について  
超高齢社会に関する市民意識調査の結果について  
高齢者お達者プランの策定作業について

第2回健康福祉審議会高齢者分科会（平成29年9月7日開催）

内容 介護保険制度改正等の動向について  
お達者プランの策定状況について  
介護予防・日常生活支援総合事業 通所型サービスAの開始について  
地域包括支援センターブランチの公募の結果について  
地域型はつらつ塾について  
シニア活動応援事業について

第3回健康福祉審議会高齢者分科会（平成29年10月26日開催）

内容 お達者プランの策定状況について  
医療と介護の連携について  
介護予防・日常生活支援総合事業 短期集中型サービスの検討について  
介護サービス等の整備について

第4回健康福祉審議会高齢者分科会（平成29年11月16日開催）

内容 お達者プラン原案提示  
給付見込みと保険料について  
保険料多段階化設定、低所得者対策、利用者負担変更  
高齢者施策について

第5回健康福祉審議会高齢者分科会（平成29年12月21日開催）

内容 条例改正について  
高齢者お達者プラン（案）について  
第7期 介護保険料について

第6回健康福祉審議会高齢者分科会（平成30年2月1日開催）

内容 サービス見込量と介護保険料について  
高齢者お達者プラン（案）の修正について  
高齢者お達者プラン（案）の答申について  
シニア活動応援事業の進捗状況について  
認知症施策について  
介護予防・日常生活支援総合事業 短期集中型サービスCの検討について

#### 【資料等】

## 障害者分科会

## 【平成 29 年度の施策について】

## 1. 障がいのある人（子ども）のサポートプラン（平成 30 年度～平成 32 年度）の策定

- ・障がいのある人（子ども）のサポートプラン（第 5 期加賀市障がい者計画・障がい福祉計画・第 1 期加賀市障がい児福祉計画）（案）

答申日 平成 30 年 2 月 23 日

パブリックコメント期間 平成 30 年 2 月 26 日～3 月 11 日

## 〔重点事業〕

## 2. 人にやさしいまちづくり

「あたりまえの生活」ができるまちづくりを目指すため、障がいや障がいのある人に対する理解の促進に努める。

## (1) 加賀市手話言語条例の施行に伴う取り組み

## ① 「加賀市手話施策推進方針」の策定

「加賀市手話施策推進協議会」を計 3 回開催し、「加賀市手話施策推進方針」を策定

## ② 手話の普及と啓発

- ・市民を対象とした手話奉仕員養成講座

入門講座受講者 17 人、基礎講座受講者 9 人

- ・市職員を対象とした手話講座

採用 3 年未満の職員を対象とした手話講座、ふれあい福祉課でのミニ手話講座を開催

- ・小学生のための手話教室

市内 3 小学校 5 クラス（3 年生が主）で、障がい当事者を講師とした手話教室（1 か所 8 回）を開催

- ・手話啓発・普及講演会

日 時 平成 30 年 3 月 17 日（土） 10 時～12 時

会 場 加賀市市民会館

テーマ 「手話ってすばらしい文化だ ～手話言語条例の意義～」

講 師 読売新聞大阪本社編集委員 井手 裕彦氏

## (2) こころのバリアフリー推進の取り組み

## ① 障がいに関する正しい知識の普及と理解の促進

- ・「広報かが」を通じた障がい者理解の促進

「あたりまえに暮らせるまちづくり」をテーマとした連載記事を掲載（全 11 回）

- ・「ふれてみるいしかわの文化展加賀展」、「こころふれあうみんなの作品展かが」

期 間 平成 29 年 12 月 1 日（金）～4 日（月）

会 場 加賀市美術館

作品数 北陸日彫会会員作品 19 点、障がいのある人・家族等の作品 約 150 点

## ② 障がい者差別を解消するための取り組み

- ・「加賀市における障がいを理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」等に基づく職員研修会

全職員を対象に研修会を開催

- ・手話啓発・普及講演会（再掲）

障がいに関する理解・啓発のための講演会を開催

③ 「障害者差別解消支援地域協議会」の設置

障がい者を理由とする差別に関する相談及び差別を解消するための取り組みを効果的に行うため、障害者分科会を「障害者差別解消支援地域協議会」に位置付けることで設置

### 3. じりつと社会参加の基盤づくり

障がいのある人の一般就労促進及び福祉的就労充実のための取り組みを実施する。

#### (1) 先進的取り組みを行う施設への視察研修

障がいのある人の就労支援に係る人材育成等のための視察研修を開催

日 時 平成30年3月15日(木) 9時30分～14時

視察先 ハスネテラス(就労継続支援B型事業所・就労移行支援事業所)

グローバルふくひさ(就労継続支援B型事業所・就労移行支援事業所)

#### (2) 一般就労の促進

① 一般就労促進のためのPR事業

一般就労への支援体制や取り組みなどを説明した当事者向けチラシを作成

② 一般就労促進のための企業訪問

障がいのある人の一般就労の拡大を図るため、従業員50人以上の市内事業所を訪問

### 4. 暮らしの基盤づくり

障がいのある人が、安定した生活を送ることができる取り組みを実施する。

#### (1) サービス提供事業所向けの研修会

サービス提供事業所におけるサービスの向上及び均質化を図るため、障がい福祉分野に携わる従事者向け研修会「これってどうなの？」を開催

日 時 平成30年2月2日(金) 9時30分～11時30分

講 義 「障害者虐待防止法の理解と対応」

講 師 石川県立錦城学園 統括部長 三富 達哉氏

グループワークほか

#### (2) 相談支援事業等の充実

加賀市じりつ支援協議会において、相談支援事業等の充実を図る検討を実施

① 加賀市相談事業所ケース検討会

互いに市内のケースを通して共有した地域課題を、じりつ支援協議会等に報告

② 加賀市相談事業所等連絡会

就労アセスメントの実施や相談支援体制の現状と課題について整理・検討を実施

## 【障害者分科会の開催】

### 第1回健康福祉審議会障害者分科会（平成29年6月29日）

- 内容
- ① 加賀市の障がいのある人（子ども）の状況について
  - ② 第4期加賀市障がい者計画の進捗状況について
  - ③ 第4期加賀市障がい福祉計画の進捗状況について
  - ④ 第5期障害福祉計画等に係る国の基本指針の見直しについて
  - ⑤ 第5期障害福祉計画等策定のためのアンケート調査について
  - ⑥ 第5期障害福祉計画等策定のタイムスケジュールについて
  - ⑦ 加賀市手話言語条例の施行に伴う取り組みについて
  - ⑧ 障害者差別解消支援地域協議会の設置について
  - ⑨ 障害者差別解消法における職員対応要領について

### 第2回健康福祉審議会障害者分科会（平成29年11月30日）

- 内容
- ① 加賀市地域生活支援事業の評価について
  - ② 加賀市手話施策推進方針（案）について
  - ③ 第5期加賀市障がい者計画等策定のためのアンケート調査結果について
  - ④ 第5期加賀市障がい者計画等の骨子（案）について

### 第3回健康福祉審議会障害者分科会（平成30年2月15日）

- 内容
- ① 第5期加賀市障がい者計画・障がい福祉計画・第1期加賀市障がい児福祉計画（案）について
  - ② 今後の予定について（パブリックコメント、市長答申等）

## 【資料等】





## 加賀市健康福祉審議会(こども分科会)

## 【平成 29 年度の施策について】

## 1 子育て安心パッケージ

## (1) 保育料第 2 子無料化(平成 29 年 9 月から実施)

これまでの軽減に加えて、

- ① 同時入園第 2 子 半額 ⇒ 無料化
- ② 18 歳までの児童がいる世帯のうち 1 番目の園児 15%減額 ⇒ 半額

## (2) 途中入園円滑受入

あらかじめ、配置基準を超えた保育士等を配置することにより、年度 途中の入園希望に応える。[公定価格のチーム加算等を優先]

※ 基準を超えて保育士を配置した、法人立保育園に対し、人件費の一部を助成する。

## (3) 多子世帯放課後児童クラブ利用助成

第 3 子(所得制限なし)に加えて、第 2 子(年収 360 万円未満)の放課後児童クラブの保育料を無料化する。

## (4) 病児・病後児保育助成

第 2 子(年収 360 万円未満)及び第 3 子(年収 640 万円未満)の病児病後児等保育料を無料化する。

## (5) おやこスマイリーネット

絵本を通して、共有体験の大切さ、対話の楽しさと重要性を伝え、安定した親子関係の基礎づくりを支援する。

## 2 公立保育園の再編(三谷保育園の閉園)

10 月 2 日から 10 月 16 日まで、来年度(平成 30 年度)の入園申し込みを受け付け、三谷保育園への入園希望園児が 5 名と、従来からの休園基準に該当する、10 名未満となったため、平成 30 年 3 月 31 日(土)をもって閉園することとなった。三谷保育園への入園を希望した 5 名のうち 4 名は、大聖寺保育園へ、1 名は加陽保育園へ転園することとなった。

## 3 子どもの貧困対策

子ども未来基金を活用し、子どもの貧困対策として、「教育」、「生活」、「就労」、「経済」の 4 つの視点から支援を行う事業に対して助成する。

- (1) 助成団体：NPO 法人かもママ
- (2) 助成事業：コミュニティ食堂(こども食堂)「ぷくぷく・まんぷく食堂」
- (3) 事業内容：①食事の提供、②地域住民同士の交流を図る場の提供、③食生活の見直し  
④食文化の伝承
- (4) 助成金額：150,000 円

○第1回健康福祉審議会こども分科会（第1回子ども・子育て会議） 【6月21日(水)】

- (1) 健康福祉審議会こども分科会（子ども・子育て会議）について
- (2) 平成28年度の活動について
  - ① 子育て安心パッケージについてと公立保育園再編基本計画について
  - ② 子育て応援ステーションの運営状況等について
  - ③ こども育成相談センターの運営状況等について
- (3) 平成29年度の取り組みについて
- (4) 子どもの貧困対策について
  - ① 子ども未来基金の創設について
  - ② 実態調査について
- (5) 認定こども園について

○第2回健康福祉審議会こども分科会（第2回子ども・子育て会議） 【8月2日(水)】

- (1) 子育て安心パッケージについて
  - ① (仮称)楽しい遊び場整備について
  - ② 保育料の軽減について
  - ③ 多子世帯放課後児童クラブ利用助成について
- (2) 要保護児童等の現状について
- (3) 子ども未来基金について
- (4) 子どもの貧困実態調査について
- (5) 医療的ケアが必要な児童への支援について

○第3回健康福祉審議会こども分科会（第3回子ども・子育て会議） 【11月8日(水)】

- (1) 「(仮称) 楽しい遊び場」について
  - ① 施設名称の公募について
  - ② 運営等について
- (2) 子ども未来基金の助成募集結果について
- (3) 子どもの貧困実態調査について
- (4) 平成30年度保育園等入園申込みについて

○第4回健康福祉審議会こども分科会（第4回子ども・子育て会議） 【2月28日(水)】

- (1) かがっこ応援プロジェクト(平成30年度)予算案について
- (2) かがにこにこパークについて
- (3) 三谷保育園の閉園について
- (4) 雪害の対応について

【資料等】

## 加賀市健康福祉審議会（健康分科会）

## 【平成 29 年度の施策について】

## 1 かがし健康応援プラン 2 1（第二次）中間評価（平成 25 年度～平成 34 年度）及び第 3 期特定健康診査等実施計画（平成 30 年度～平成 35 年度）、第 2 期加賀市国民健康保険事業実施計画（平成 30 年度～平成 35 年度）策定

- ・かがし健康応援プラン 2 1（第二次）中間評価（案）  
答申日 平成 30 年 2 月 23 日  
パブリックコメント期間 平成 30 年 2 月 26 日～3 月 11 日
- ・第 3 期特定健康診査等実施計画（案）及び第 2 期データヘルス計画（案）  
答申日 平成 30 年 2 月 13 日  
パブリックコメント期間 平成 30 年 2 月 14 日～2 月 27 日

## 2 KAGA 健食健歩プロジェクト

## (1) 健康のまちづくり推進

健康づくりを介護・医療・スポーツ分野まで広く捉えて、庁内関係課で健康づくりウォーキングを開催し共働事業として事業展開を行う。

- ① 「かがし健幸長寿講座」の実施 月 1 回 981 人参加
- ② 健康のまちづくりを考える地区座談会に実施 21 地区 752 人参加
- ③ KAGA 健康フェスタの開催 平成 29 年 6 月 24 日（土） 場所：かが交流プラザさくら  
参加者数：約 600 名 関係団体：18 団体 関係課数：7 課

## (2) 運動をととした健康づくりの推進

- ① ウォーキングマップの作成：金沢学院大学と連携し、既存のウォーキング 17 コース調査及びデザインを含め、マップを作成した。
- ② ラジオ体操の推進：ラジオ体操ステーション認定制度を開始し、要件を満たす団体に看板を無償貸与しラジオ体操実施拠点を市民に周知する他、ラジオ体操物品の貸出や正しいラジオ体操教室を開催した。

## (3) タニタ健康プログラムの導入

- ① （株）タニタと連携し、専用の活動量計の購入費用助成を行い、歩数や総消費カロリー及び体組成計の測定結果などのデータをタニタの健康管理サイトに送信し、自分の体の変化を確認し生活習慣改善を支援する。また継続支援として月 1 回程度、運動セミナーや食セミナーを行った。 タニタ健康プログラム参加者数：261 名
- ② 地元野菜を使ったタニタ監修メニューを開発し、シルバー人材センターの「レストランさくら」で提供している。（2 メニュー） 1 食各 750 円（魚・鶏肉）

## (4) 健幸ポイント事業

健康づくり活動（健診受診、健康セミナー参加等）に対してポイントを付与し、抽選で景品や市内協賛店から参加賞を得られ、楽しみながら健康づくりに取り組めるようインセンティブを提供した。 配布数：5000 枚 回収数：350 枚

## 3 データヘルス計画の推進

特定健診受診率・特定保健指導実施率の他、糖尿病の重症化予防、ジェネリック医薬品使用促進に関する取組など客観的な指標で評価され、実施状況により支援金が交付される市町国保の「保険者努力支援制度」の導入により、加賀市国保は、平成 30 年度において被保険者一人当たりの交付額

は県平均を上回る額が交付される。

#### 4 がん検診等健診体制整備

今年度より、内視鏡胃がん施設検診（8医療機関）と乳がん施設検診（加賀市医療センター）を開始した。

#### 5 妊娠期から子育て期の切れ目のない支援の強化

##### (1) 「お腹の赤ちゃんを大切に作る加賀市生命尊重の日」制定と啓発事業の実施

「いのちの始まり」であるお腹の赤ちゃんに思いを寄せ、社会全体が温かく迎えらるるまちづくりの実現のため条例を制定し、啓発講演会を開催した。

日時：7月13日 講師：相田一人氏（相田みつを氏 長男） 参加者数：150名

##### (2) 利用者支援事業の推進

妊娠、出産、子育て期の支援において、子育て応援ステーションと連携し、電話や来所、訪問による柔軟な相談対応等、母子保健と子育て支援を切れ目なく一体的に提供した。

#### 〔健康分科会の開催〕

##### ○第1回健康福祉審議会健康分科会（平成29年5月23日）

- 1 平成28年度事業の実績と平成29年度計画について
- 2 お腹の赤ちゃんを大切に作る加賀市生命尊重の日の制定について
- 3 健康分科会スケジュール

##### ○第2回健康福祉審議会健康分科会（平成29年9月13日）

- 1 各計画の概要と見直しポイントについて
- 2 各計画の評価指標について  
かがし健康応援プラン21（第二次）  
第2期特定健康診査等実施計画及び第1期データヘルス計画
- 3 健康のまちづくり地区座談会まとめについて

##### ○第3回健康福祉審議会健康分科会（平成29年12月25日）

- 1 かがし健康応援プラン21（第二次）中間評価及び計画（案）概要について
- 2 第3期特定健康診査等実施計画（案）及び第2期データヘルス計画（案）について
- 3 自殺総合対策要綱（概要）について

##### ○第4回健康福祉審議会健康分科会（平成30年2月23日）

- 1 かがし健康応援プラン21（第二次）中間評価（案）について
- 2 加賀市国民健康保険保健事業等実施計画（案）について  
第3期特定健康診査等実施計画（案）  
第2期データヘルス計画（案）
- 3 かがし健康応援プラン21（第二次）中間評価（案）の答申について
- 4 平成30年度重点事業（案）について

#### 【資料等】